

授業科目名	医療安全学		単位数	2単位	時間数	22.5時間	
授業科目名英字	Medical Safety		必修・選択	NP必修	受講対象年	1年次	
科目コード	9510004	授業の形式	講義、演習、実習		講義室等	第6講義室	
開設学期等	前期 土曜日 7・8時限						
【担当教員名】	【職名/所属】	【研究室番号】	【電話番号】	【担当教員名】	【職名/所属】	【研究室番号】	【電話番号】
安藤秀明	教授/看護学講座	C-112	6501	柴田聡	診療部長/秋田厚生医療センター消化器外科		
木澤晃代	看護部長/日本大学病院			高階淳子	助教/看護学講座	B-102-2	6545
利緑	講師/看護学講座	C-113	6522	吉岡政人	教授/看護学講座	C-104	6509
授業の目的・到達目標							
<p>医療事故の予防と質の高い医療提供のために、医療事故の危険性を予測し、回避するための必要な知識を学習し、医療安全とは何か、その原則を議論し、グループワークやロールプレイを通して理解を深める。</p> <p>(1) 医療安全の原理・原則を理解し、多様な臨床場面において患者の安心に配慮しつつ、必要な特定行為を安全に実践するための能力を身につける。</p> <p>(2) 医療安全に関わる法、倫理、制度、システムを理解する。</p> <p>(3) 患者および医療従事者にとって安全な医療の遂行に向けて、多職種と効果的に協働する能力を身につける。</p> <p>(4) 医療事故事例を分析し、医療事故防止および事故後の対処ができる。</p>							
<p>本授業科目は「実務経験のある教員による授業科目である」 医療・保健活動に実務経験を有した教員（医師・看護師・保健師・理学療法士・作業療法士）が、その実践経験を生かして実践的な教育を行う。</p>							
授業の概要と進行予定及び進め方							
<p>特定行為実践に関連する医療倫理、医療管理、医療安全、ケアの質保証（Quality Care Assurance）を学ぶ</p> <p>(1) 医療倫理 (2) 医療管理 (3) 医療安全 (4) ケアの質保証 【時間外学習】各回の授業内容について、復習する。</p>							
成績評価の方法		教科書・参考書・参考文献等					
講義：e-ラーニングの受講/確認テスト 演習：事例検討ディスカッション/観察評価 実習：ロールプレイ/観察評価 試験（筆記試験）：科目修了試験の実施（教室に集めしPC端末を用いて行う）		教科書等	書籍名	著者	出版社		
コメント		本授業科目は「実務経験のある教員による授業科目である」 医療・保健活動に実務経験を有した教員（医師・看護師・保健師・理学療法士・作業療法士）が、その実践経験を生かして実践的な教育を行う。					
授業展開		Web受講	授業内容				
第1回		○	医療倫理（1）：医療安全を学ぶにあたり 安全の概念と技術にふれて				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							
第2回		○	医療倫理（2）：医療安全と医療倫理 - 立ち止まる倫理のススメ -				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							
第3回		○	医療倫理（3）：臨床倫理				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							
第4回		○	医療管理（1） ・医療管理：医療安全の考え方と対応 ・安全管理と理論				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							
第5回		○	医療管理（2） ・医療管理：現場におけるエラーや事故の要因と対策 ・医薬品・医療機器を扱うための安全管理				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							
第6回	5 - 6時限	?	現場におけるエラーや事故の要因と対策：演習				
【担当】 柴田聡							
第7回		○	医療安全（1）：医療安全に関する法律（制度）				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							
第8回		○	医療安全（2）：事例要因分析				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							
第9回		○	医療安全（3）：危険予測と発生防止				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							
第10回		○	医療安全（4）：医療事故発生時とその後の対応				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							
第11回		○	医療安全（5）：医療事故調査制度を知る				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							
第12回		○	ケアの質保証（1） 医療の質改善について				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							
第13回		○	ケアの質保証（2） 医療安全体制の構築				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							
第14回	5 - 6時限	?	医療の質の改善に関する事例検討				
【担当】 木澤晃代							
第15回	3 - 4時限	○	包括評価 筆記試験：多肢選択式試験で、習得した知識を確認する。 事例検討：事例をもとに、病態や疾病について臨床推論を行いながら、これまでの学びを確認する。				
【担当】 安藤秀明・吉岡政人・利緑							